

令和7年度

先進事例から学ぶ幸福度指標を活用した政策展開 ～住民のウェルビーイングを高めるために～

身体・精神・社会面で満たされている状態を意味する「ウェルビーイング」が国内外で注目を集めています。ウェルビーイングの測定や分析が進み、ウェルビーイング指標を活用し、政策目標に定める動きが自治体でも広がりをみせています。

この研修では、ウェルビーイングを深めるまちづくりアプローチとして、居場所と舞台という二つの場所に注目し、住民が居心地よく暮らすための都市政策・まちづくりの展開を検討します。また、ロジックツリーを作成し、自身の自治体の特徴から課題・目指す姿を考えていきます。

研修の ポイント

- ウェルビーイングの概念を理解し、公共政策に用いる手法を習得する。
- 研究結果や先進事例から、居場所と舞台の重要性を学ぶ。
- 演習を通じて、地域住民のウェルビーイングを深める都市政策・まちづくり展開を検討し、活用のヒントを得る。

開催要領

日程	令和7年7月2日(水)～7月4日(金) (3日間)
場所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対象	企画、まちづくり等の業務で施策立案に携わる職員 3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	50人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経費	11,750円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	令和7年5月19日(月)まで
申込方法	JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和7年

7月
2日(水)

11:00~12:00

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~14:20

講義 ウェルビーイングと公共政策

京都大学 名誉教授 広井 良典 氏

ウェルビーイングの概念や考え方について、ご講義いただきます。加えて、それらをめぐる政策展開の動向を国内外の活用事例を交えてお話しいたいただき、ウェルビーイングと公共政策の関係を学びます。

14:35~15:35

事例紹介 荒川区民総幸福度(GAH)の取組について

公益財団法人 荒川区自治総合研究所
主任研究員 前田 将義 氏

全国に先駆けて住民の幸福実感度に着目し、独自の指標づくりや政策に活用していきこうという荒川区の実践事例をお話しいたいただきます。

15:50~17:00

事例紹介 朝来市の幸福度活用について

朝来市こどもみらい部子育て支援課 副課長/
元 企画総務部総合政策課副課長 馬袋 真紀 氏

朝来市は幸福度指標が全国に浸透する前より、住民の幸福度に焦点を当て、政策指標に取り入れています。住民の幸福度を取り入れた理由、また、政策指標への活用についてお話しいたいただきます。

18:00~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~12:00

講義 住民のウェルビーイングを深める政策展開

福井県立大学 地域経済研究所 准教授 高野 翔 氏

ウェルビーイングを深めるまちづくりについて、場の創出と対話の視点から実際の事例を交えてご講義いただきます。また、ウェルビーイングの実現に向けて、尊厳をケアする「居場所」と可能性をエンパワーメントする「舞台」の重要性を学びます。

13:00~17:00

演習 住民のウェルビーイングを深める政策展開

(グループ討議・発表)

福井県立大学 地域経済研究所 准教授 高野 翔 氏

住民のウェルビーイングの実現に向けて、まちづくりの視点から政策に展開する方法について、グループワークを通じて理解を深めます。また、地域の特徴や課題をとらえた上で、住民のウェルビーイングを支え、幸せ実感できる居場所と舞台の展開について、ともに考えます。

9:00~10:10

講義 地域幸福度(Well-Being)指標の活用推進について

デジタル庁 国民向けサービスグループ/政策・法務ユニット
政策推進スペシャリスト 多田 功 氏

デジタル庁が活用を促進している、地域幸福度(Well-Being)指標の概要や活用方法をお話しいたいただきます。また、活用を通じて地域のウェルビーイング向上に取り組む先進自治体の事例を交え、期待する効果をご紹介します。

10:25~14:10

講義・演習 地域幸福度指標を活用したロジックツリー作成演習

慶応義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科
特任講師 井上 亮太郎 氏

地域幸福度(Well-Being)指標から自治体の特性を把握し、地域ごとの課題に整合する政策を検討・展開するためのツール(ロジックツリー)について解説します。モデル自治体を選定したグループ演習を通じ、ロジックツリー作成の基本ステップを体感していただきます。

14:10~14:40

研修アンケート記入、閉講

令和7年

7月
3日(木)

令和7年

7月
4日(金)